

第 111 回日本循環器学会近畿地方会

The 111th Kinki Regional Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society

開催日 2011 年 6 月 25 日 (土)

会 場 神戸国際会議場

神戸市中央区港島中町 6-9-1

Tel 078-302-5200 (代表)

A 会場(評議員会会場)	3階 国際会議室
B 会 場	4階 401+402
C 会 場	4階 403
D 会 場	5階 501
E 会 場	5階 502
F 会 場	5階 504+505

会 長 平 田 健 一

神戸大学大学院医学研究科内科学講座・循環器内科学分野

〒650-0017 神戸市中央区楠町 7-5-1

TEL 078-382-5840

FAX 078-382-5859

近畿支部事務局

〒604-8152 京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町 659 烏丸中央ビル
(株)コングレ京都支店内 Tel 075-212-2015 Fax 075-212-0691

重 要

日本循環器学会近畿地方会における 循環器専門医資格の更新に必要な研修単位登録について

○地方会 研修単位登録受付

場所：神戸国際会議場 3F ロビー（地方会参加受付横）

受付時間：7時45分～15時30分

単位数：5単位

○専門医のための教育セッション 研修単位登録受付

場所：神戸国際会議場 4F 401・2（B会場）前

受付時間：15時00分～17時10分

単位数：3単位

○「医療安全・医療倫理に関する講演会」DVD セッション 研修単位登録受付

場所：神戸国際会議場 5F 501（D会場）前

受付時間：12時50分～14時50分

単位数：2単位

※今回開催のDVDセッションは第74回学術集会（京都）の際に開催された講演会の録画です。第74回学術集会当日、Web研修、第110回（前回）近畿地方会DVDセッションを聴講し研修単位を取得済の場合は加算されませんのでご注意ください。

※研修単位登録受付において「循環器専門医カード」を提示することにより、単位を登録する方式です。

第111回日本循環器学会近畿地方会

目 次

日本循環器学会近畿支部会則	3
日本循環器学会近畿支部名誉会員	4
神戸国際会議場 交通のご案内・会場図	5
会員ならびに演者へのお願い	8
学会日程・座長表	10
ランチョンセミナーのご案内	11
第37回近畿支部循環器専門医のための教育セッション開催のお知らせ	12
第7回近畿支部研修医のための教育セッション開催のお知らせ	13
プログラム	14
抄 録	37
第112回日本循環器学会近畿地方会ご案内	95
インターネットによる演題応募要項	96
第38回（次回）近畿支部循環器専門医のための教育セッションご案内	98
第8回（次回）近畿支部研修医のための教育セッションご案内	99
JCS-ITC 近畿支部 AHA ACLS・BLS 講習会情報	100

日本循環器学会近畿支部会則

1988年 1月 1日施行
1998年12月 5日改訂
2000年 6月24日改訂
2001年 6月23日改訂
2002年 6月29日改訂
2003年 6月21日改訂

(総 則)

第1条 日本循環器学会近畿支部は社団法人日本循環器学会の支部とし、事務局は日本循環器学会近畿支部事務局に置く。

(目的および事業)

第2条 近畿支部は日本循環器学会の目的達成のため、次の事業を行う。

- 1) 近畿地区において学術集会(名称は「第〇〇回日本循環器学会近畿地方会」とする)の開催
- 2) 日本循環器学会からの委託事項の処理
- 3) その他、目的達成に必要な事業

(会 員)

第3条 近畿支部の会員は、勤務先あるいは居住地が近畿地区にある日本循環器学会会員とする。
会員は別に定める会費(年額)を納入しなければならない。
近畿支部に名誉会員を置くことができる。
名誉会員は会費納入を要しない。

(支部役員)

<支部長>

第4条 支部の代表者は支部長と称する。支部長は日本循環器学会理事をもってし、支部評議員会・支部総会において選任さる。

<支部幹事>

第5条 支部に支部幹事若干名をおく。支部幹事は、支部長が会員のうちから推薦する。
必要に応じ常任幹事を置くことができる。

<支部監事>

第6条 支部に支部監事若干名をおく。支部監事は支部幹事以外の会員のうちから推薦され、支部評議員会・支部総会において選任されたものとする。支部経理業務、財産状況の監査、支部の業務執行状況の監査を行い、年度毎に会計収支報告書と監査報告書を支部長を通して本会理事長に報告する。

<役員任期>

第7条 支部長を含む支部役員任期は、2年とし、再任を妨げない。役員は、その任期満了後でも後任者が就任するまでは、なおその職務を行う。

(支部評議員)

第8条 支部に支部評議員をおく。支部評議員は会員のうち支部評議員2名以上の推薦により、支部評議員会・支部総会において、その研究業績及び経歴について承認を得るものとする。

(地方会会長)

第9条 地方会会長は、支部評議員会において推薦される。任期は地方会終了の日までとする。地方会会長はその経理及び事業内容を支部長に報告する。

(支部の運営)

<支部役員会>

第10条 支部役員会は、支部長が地方会の都度および必要あるとき招集し、議長となる。支部役員会は地方会会長、支部幹事並びに支部監事により構成し、地方会会長、地方会開催地の推薦、事業計画、事業報告その他、支部の運営に必要な事項の立案を行う。

<支部評議員会>

第11条 支部評議員会は、地方会会長が招集して議長となり、地方会会長、地方会開催地、事業計画、事業報告、その他支部の運営に必要な事項を審議する。

<支部総会>

第12条 支部総会は支部長が毎年1回招集し、地方会会長が議長となり、地方会会長、地方会開催地、事業計画、事業報告、その他支部の運営に必要な事項を承認、決議する。

(地方会)

第13条 地方会は、地方会会長が主催し、毎年2回以上開催する。

(経 理)

第14条 支部の会計年度は毎年4月1日から始まり、翌年3月31日でおわる。支部の運営には次の資金を充てる。

- 1) 日本循環器学会からの交付金
- 2) 日本循環器学会が徴収した支部会費
- 3) 近畿地方会の参加費
- 4) 広告費などの事業収入
- 5) 寄附金など

(附 則)

- 1) この会則は1988年1月1日から施行する。
- 2) この会則の変更は、支部評議員会の議を経て、支部総会で承認、決議する。
- 3) 本支部の会費は、次のとおりとする。
支部会員 年額 2,000円
支部会員の会費納入等規程は日本循環器学会正会員規程に準ずる。
- 4) 役員等の任期
 - ・支部長及び支部監事の任期
選任の年の4月1日から2年間とする。ただし、選任の年及び任期満了の年の日本循環器学会総会が、それぞれ前年度内もしくは次年度の4月1日後に招集される場合は、それぞれの支部総会終了翌日から支部総会終了日までとする。
 - ・支部幹事の任期
選任された地方会の次役員会の日から2年間たった日の一番近い支部役員会終了日までとする。
 - ・支部常任幹事の任期
これを嘱託した支部長の任期に準ずる。
 - ・地方会会長
前回の支部評議員会及び地方会終了翌日から主催する地方会終了日までとする。
 - ・支部評議員
選任された支部総会終了翌日からとし、特に任期を定めない。

日本循環器学会近畿支部名誉会員

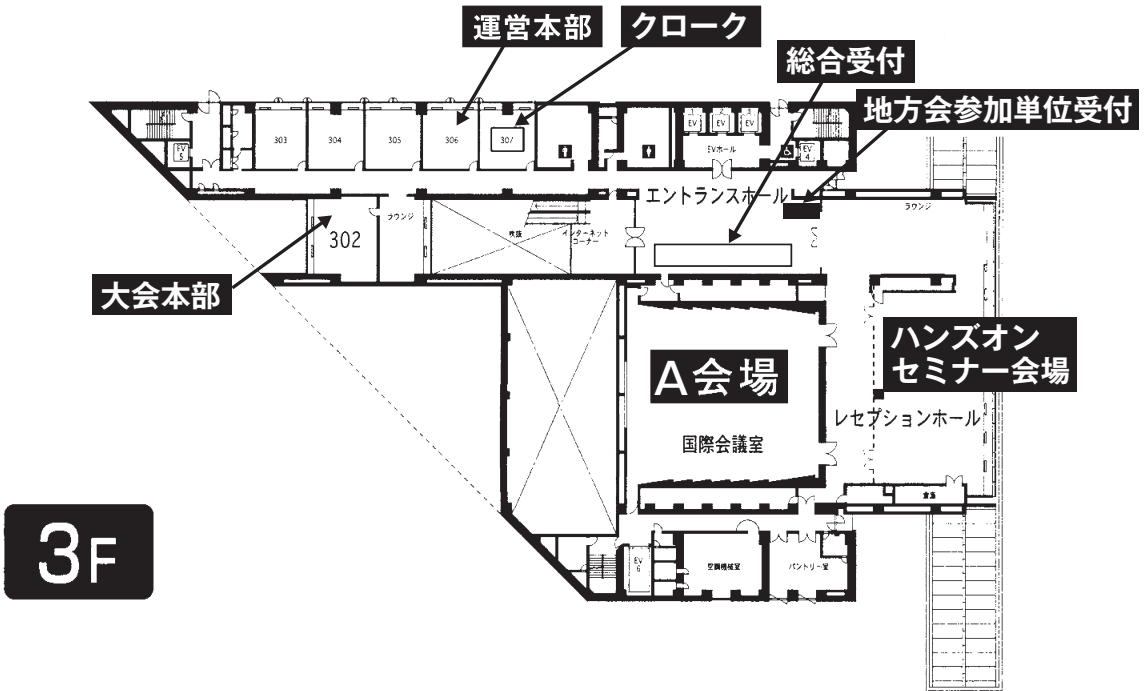
阿部裕	石川欽司	石川兵衛	井上通敏
今村洋二	岩崎忠昭	岡田昌義	尾内善四郎
柏井忠治郎	香取瞭	河合忠一	河北成一
川島康生	河村慧四郎	北浦禮泰	北嶋顯
北村惣一郎	木之下正彦	楠川禮造	久萬田俊明
児玉和久	小塚隆弘	琴浦肇	小西與承
齋明寺央	榊原博	篠山村重威	小城谷均
芹生陽一	武内敦郎	田村忠雄	戸山村靖一
内藤泰一	中川雅夫	西尾一佑	仁村泰治
土師正夫人	藤田毅昭	松澤野隆	松田暉視
盛岡茂文	水横山光宏	南吉川純一	森渡部良次

支 部 長 小 室 一 成

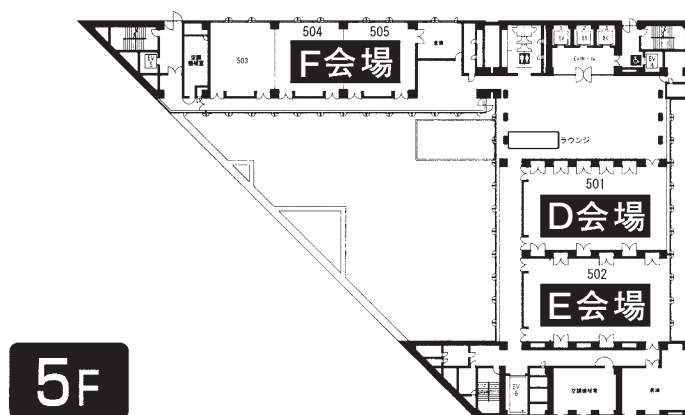
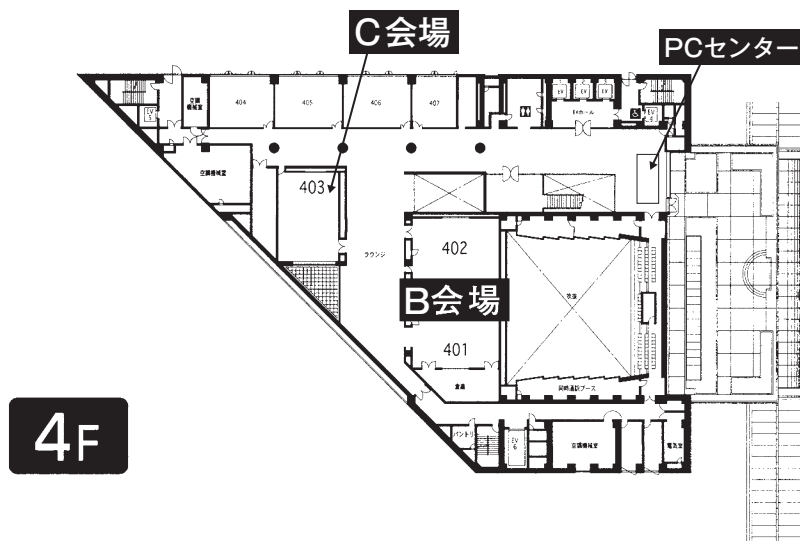
支 部 監 事 木 村 剛	常 任 幹 事 平 田 健 一
斎 藤 能 彦	松 原 弘 明

幹 事 赤 阪 隆 史 澤 芳 樹 野々木 宏

神戸国際会議場 案内図



神戸国際会議場 案内図



会員ならびに演者へのお願い

- 1) 参加受付 7時45分より神戸国際会議場で行います。
- 2) 参加費 会員・非会員問わず、医師 3,000円
コメディカル（必ず身分証をご提示ください） 1,000円
初期研修医・学生（参加受付にて初期研修医もしくは学生であることを自己申告してください） 無料
- 3) 会場 各会場とも7時45分に開場し、8時30分から研究発表を開始します。
- 4) 支部評議員会 12時00分より評議員会会場（国際会議室）にて行います。近畿支部評議員会出席者は評議員受付にて、2,000円を別に申し受けます。
- 5) 演題発表 全ての発表はコンピュータプレゼンテーションのみでスライドの発表はありません。データはUSBフラッシュメモリーもしくはCD-Rにてご持参ください。発表45分前までに各自データを持参の上、PCセンター（4Fラウンジ）にお越しください。PC持ち込みについては次頁をよくお確かめくださいますよう、お願いいたします。
1題5分以内、1分前に黄ランプ、終了時に赤ランプでお知らせします。時間厳守をお願いします。
- 6) 討論 1題2分以内。進行を円滑にするため、討論希望者は予めマイクの前に待機し、司会者の指示に従い、所属氏名を明らかにして発言してください。（演題発表と討論で計7分）
- 7) プログラム 今回より事前の送付はいたしません。詳細については日本循環器学会近畿支部ホームページに掲載しております。当日受付にてご参加の方に無料で配布させていただきます。別途購入希望の方は受付にてお買い求めください。（1冊1,500円）
- 8) 循環器専門医単位 地方会に参加された循環器専門医の方は、単位登録手続きをすることにより5単位の参加単位を取得することができます。
- 9) AHA BLS・ACLS 講習会
BLS・ACLS講習会の開催情報は、随時日本循環器学会ホームページ（<http://www.j-circ.or.jp/>）の「BLS・ACLS講習会情報」日本循環器学会近畿支部ホームページ（<http://www.jcs-kinki.org/>）に掲載しております。ご参照ください。

近畿支部評議員の推薦について

- 1) 日本循環器学会近畿支部は支部評議員制度でもって運営されています。
- 2) 近畿支部評議員には近畿地方会における座長等の分担のほか諸々の議決に参画していただきます。
- 3) 新近畿支部評議員は、現近畿支部評議員2名以上の推薦、及び研究業績、経歴について近畿支部評議員会の承認を必要とします。
- 4) 近畿支部評議員の推薦については、下記の資料を支部総会（6月）開催1ヶ月前までに事務局宛送付してください。
 1. 推薦：近畿支部評議員2名以上の推薦状。
 2. 業績：被推薦者の主な業績タイトル10編と主要論文のプリント2～3編を添えてください。
 3. 経歴（略歴）：主な履歴書を添付してください。
 4. 審査：6月の近畿支部評議員会にて審査を行い決定します。
- 5) 新評議員は6月の支部総会で承認を受けます。
- 6) 問合せおよび送付先：日本循環器学会近畿支部事務局

〒604-8152 京都市中京区烏丸通錦小路上手洗水町659
烏丸中央ビル
株式会社コングレ京都支店内
Tel 075-212-2015

【発表者の方へ】

発表は、原則としてデータ持ち込み（USB フラッシュメモリーもしくはCD-R にて）による PC プレゼンテーションに限らせていただくこととなりました。スライドの発表はありません。大会で用意する PC は、Windows 7（PPT2003/2007/2010）が動作します。それ以外のソフトや動画を使用する場合および Macintosh での発表者は、各自 PC をご用意ください。

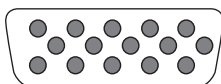
- ・発表者は、上記のソフトで作成したデータを USB フラッシュメモリーか CD-R にてご持参ください。
- ・プレゼンテーションデータに静止画・グラフ等のデータをリンクさせている場合は、データも必ず保存していただき、事前に動作確認を行ってください。
- ・当日は舞台上にモニター・ボード・マウスをご用意しておりますので、発表時の操作はご自身でお願いいたします。
- ・音声は使用できません。
- ・コピーした発表データは発表後、大会本部が責任を持って消去いたします。
- ・発表時間の45分前までに各 PC センター（神戸国際会議場 4F ラウンジ）にデータをご持参の上、お越しください。受付終了後、PC オペレーター立会いのもとで動作確認（試写）を行なってください。
- ・試写終了後、15分前までに各会場左側前方の演者席横の PC デスクにお声をお掛けの上、次演者席にお着きください。

(PC 持込の場合)

- ・発表時間の45分前までに、上記 PC センターにて試写用モニターを用いケーブルの接続を確認してください。事務局では D-sub15 ピン（ミニ）のケーブルをご用意いたします。一部のノートパソコンでは本体付属のコネクターが必要な場合がありますので、必ずお持ちください。

パソコン側（メス）

● は凹型の部分です。



- ・ノートパソコンから外部モニターに正しく出力されるか確認してください。個々のパソコンや OS により設定方法が異なりますので事前によくお確かめください。なお、音声の利用はできません。画面の解像度は XGA（1024×768）です。このサイズより大きい場合、スライドの周囲が切れてしまいますので、画面の設定を XGA にあわせてください。スクリーンセーバー、省電力設定は予め解除しておいてください。会場にて電源をご用意しておりますので、電源コードを必ずお持ちください。また、念のために、発表データのバックアップを必ずお持ちください。
- ・モニター試写が完了いたしましたら、各発表会場内のスクリーンに向かって左側前方に設置する PC デスクまで発表の15分前までにご自身で PC をご持参ください。PC 預り証を発行いたします。預り証と引き換えに PC を返却させていただきますので、大切に保管ください。
- ・ご発表時には、舞台上にセットされているモニター・ボード・マウスをご使用ください。ご持参いただく PC に保存されている貴重なデータの損失を避けるために、必ず事前にデータのバックアップをとっておいてください。

【座長へのお願い】

ご担当時間の30分前までに会場右手前方の進行係にご出席の旨をお知らせいただき、連絡事項をご確認の上、セッション開始15分前までには会場内右手前方の次座長席にご着席ください。

ランチョンセミナーのご案内

各会場（12：00～12：50）

ランチョンセミナー1 B会場（4F 401・402）

共催：MSD株式会社

『動脈硬化予防を目指した糖尿病治療—DPP-4阻害薬の位置付けと可能性—』

演者：神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学 准教授
小川 渉

座長：兵庫医科大学 内科学 循環器内科 主任教授
増山 理

ランチョンセミナー2 C会場（4F 403）

共催：株式会社三和化学研究所

『食後高血糖と内臓脂肪関連リスク：病態と介入』

演者：徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 心臓血管病態医学分野
島袋 充生

座長：西宮渡辺心臓・血管センター
吉川 純一

ランチョンセミナー3 D会場（5F 501）

共催：ファイザー株式会社

『カルシウム拮抗薬を再考する～複合リスクの治療に必要なこと～』

演者：三重大学 循環器・腎臓内科学 教授
伊藤 正明

座長：神戸大学大学院 医学研究科 循環器内科学 准教授
石田 達郎

ランチョンセミナー4 E会場（5F 502）

共催：アストラゼネカ株式会社／塩野義製薬株式会社

『循環器疾患における質の高い臨床研究とは？—EBMの正しいよみかた—』

演者：東京大学大学院医学系研究科 臨床疫学システム講座 教授
山崎 力

座長：兵庫県立姫路循環器病センター 循環器内科 部長
林 孝俊

ランチョンセミナー5 F会場（5F 504・505）

共催：セント・ジュード・メディカル株式会社／株式会社グッドマン

『Optical coherence tomography imaging: future perspectives based on WAKAYAMA experience』

演者：和歌山県立医科大学 教育研究開発センター 講師
水越 正人

座長：大阪大学 先進心血管治療学 教授
南都 伸介

第37回近畿支部循環器専門医のための教育セッション
—— 開催のお知らせ ——

第37回循環器専門医のための教育セッションを下記のごとく開催いたします。出席者には、専門医更新のための点数として3単位が認められております。専門医でない会員、非会員、コメディカルにもオープンになっておりますので多数ご出席いただきますよう、ご案内申し上げます。

時間：15：30～17：10

会場：B会場（神戸国際会議場4階 401・402）

座長：平 田 健 一（神戸大学大学院医学研究科内科学講座・
循環器内科学分野教授）

【講演・演者】

1. 冠動脈疾患の診断、治療の最近の進歩

神戸大学大学院医学研究科循環器内科

准教授 志 手 淳 也

2. 慢性心不全の診断と治療の最新のトピックス

奈良県立医科大学第一内科

教授 斎 藤 能 彦

（入場無料）

「医療安全・医療倫理に関する講演会」DVDセッション
—— 開催のお知らせ ——

「医療安全・医療倫理に関する講演会」を開催いたします。出席者には、専門医更新のための点数として2単位が認められております。専門医でない先生、非会員、コメディカルにもオープンになっておりますので、多数ご出席いただきますよう、ご案内申し上げます。

時間：13：20～14：50

会場：D会場（神戸国際会議場5階 501）

「医療安全・医療倫理に関する講演会」DVDセッション

第111回日本循環器学会近畿地方会会長

平 田 健 一

（神戸大学大学院医学研究科内科学講座・循環器内科学分野 教授）

※専門医の先生には、会場前でセッション開始30分前より、単位登録の受付を行います。
※今回開催のDVDセッションは第74回学術集会（京都）の際に開催された講演会の録画です。第74回学術集会当日、Web研修、第110回（前回）近畿地方会DVDセッションを聴講し研修単位を取得済の場合は加算されませんのでご注意ください。

第7回近畿支部研修医のための教育セッション —— 開催のお知らせ ——

日本循環器学会近畿支部では、『循環器専門医のための教育セッション』とは別に、まだ専門分野を決めていない研修医の方を対象とした『研修医のための教育セッション』を開催いたします。

研修医の先生方に、一人でも多く循環器専門医を志していただくべく、下記の講師、座長の先生を招いて、講演を賜ります。

多くの研修医の方のご参加をお待ち申し上げますとともに、各教育機関・研修機関の先生方にも、広くご周知方、多くの研修医の方の参加にご協力賜りますようお願い申し上げます。

時間：13：20～15：00（ハンズオンセミナーは17：10まで）

会場：A会場（神戸国際会議場3階 国際会議室）

座長：吉田明弘（神戸大学大学院医学研究科内科学講座・
循環器内科学分野特命准教授）

【講演・演者】

1. わかりやすい身体所見のとりかた
神戸大学大学院医学研究科総合内科学分野
教授 秋田穂束
2. 心電図から突然死の危険性を知る
心臓病センター榊原病院 大江透
3. 心エコー図で何がわかって何がわからないか？
天理よろづ相談所病院 泉知里
4. 知っておくべき心臓CT，心臓MRIの基礎知識
神戸市立医療センター中央市民病院 加地修一郎

【心血管エコー図ハンズオンセミナー】

担当：神戸大学大学院循環器内科 川合宏哉

※研修医の方が『研修医のための教育セッション』及び地方会に参加していただくにあたり、少しでも負担を軽減するために、初期研修医・学生の方は地方会の参加費を無料とさせていただきます（参加受付にて初期研修医（学生）であることを自己申告してください）。

第111回日本循環器学会近畿地方会会長

平田健一

（神戸大学大学院医学研究科内科学講座・循環器内科学分野 教授）

A 会 場

(301)

午前の部 8:31~11:40

開会の辞 (8:25~8:30) 会長 平 田 健 一

(神戸大学大学院医学研究科内科学講座・循環器内科学分野 教授)

YIA セッション (1)

演題 A-1~6 (8:31~9:13) 座長 宮 崎 俊 一 (近畿大学医学部循環器内科)
岡 田 健 次 (神戸大学大学院医学研究科外科学講座・心臓血管外科学)

- A-1 シロリムス溶出性ステント留置6ヶ月後に認めた Late Catch-up Phenomenon の一例
(桜橋渡辺病院心臓・血管センター循環器内科) 中谷 晋平
- A-2 当院における everolimus-eluting stent (EES) の臨床成績
(三田市民病院循環器科) 松本 卓也
- A-3 SES、PES、ZES の OCT を用いた8か月後と18か月後の連続観察による内膜動態の検討
(大阪労災病院循環器内科) 中村 大輔
- A-4 冠動脈の機能的有意狭窄を OCT (optical coherence tomography) で予測できるか?
(和歌山県立医科大学) 塩野 泰紹
- A-5 9ヶ月間の statin および EPA 投与後、TCFA の変化を観察できた5症例10病変の検討
(神戸大学大学院医学研究科内科学講座循環器内科分野) 西尾 亮
- A-6 完全生体吸収性冠動脈ステント (Igaki-Tamai ステント) 留置後の IVUS 解析について
(滋賀県立成人病センター循環器内科) 西尾 壮示

YIA セッション (2)

演題 A-7~12 (9:13~9:55) 座長 葎 山 稔 (大阪市立大学大学院医学研究科循環器病態内科学)
夜 久 均 (京都府立医科大学大学院医学研究科心臓血管外科学)

- A-7 強心剤持続点滴治療依存状態の最重症心不全患者における心臓再同期療法の効果
(大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学) 原 正彦

- A-8 Long term follow up: Superficial femoral artery recanalization with self-expanding Nitinol stent
(岸和田徳洲会病院循環器内科) 東森 亮博
- A-9 重症虚血肢患者における生命予後規定因子の検討
(関西労災病院) 飯田 修
- A-10 当院における背部誘導心電図の有用性の検討
(淀川キリスト教病院循環器内科) 福島 麻耶
- A-11 低用量アスピリン (ASA) による心血管疾患一次予防効果は糖尿病の病期によって異なる—JPAD 研究サブ解析
(奈良県立医科大学第1内科学) 岡田 定規
- A-12 II III aVF における ST 上昇の責任病変は RCA or not ?
(大阪府済生会千里病院千里救命救急センター&心血管内治療室) 大山 慶介

肺塞栓、静脈血栓症

演題 A-13~19 (9:55~10:44) 座長 中西 宣 文 (国立循環器病研究センター心臓内科)
中 村 茂 (京都桂病院心臓血管センター)

- A-13 急性肺血栓塞栓症を合併した不整脈源性右室心筋症の1剖検例
(六甲アイランド病院循環器科) 黒田 浩史
- A-14 下大静脈フィルター留置10年後に下大静脈破裂を来した一例
(加古川東市民病院循環器内科) 寺尾 侑也
- A-15 積極的な血栓溶解療法が有効であったショックを伴った周術期肺静脈血栓塞栓症の1例
(公立学校共済組合近畿中央病院循環器内科) 二木 克之
- A-16 急性肺血栓塞栓症を契機に発見された膝窩静脈性血管瘤の1例
(三田市民病院循環器科) 小笠原大介
- A-17 長期経皮的心肺補助により血行動態と意識レベルの改善を認めた蘇生後急性肺血栓塞栓症の一例
(国立循環器病研究センター心臓血管内科) 坂本 真里
- A-18 深部静脈血栓症に対する Endovascular treatment の治療効果
(兵庫医科大学内科学循環器内科) 福永 匡史
- A-19 水腎症が発症に関連した肺塞栓の1例
(社会医療法人愛仁会高槻病院循環器内科) 村井 直樹

肺高血圧症

演題 A-20~27 (10:44~11:40) 座長 江 本 憲 昭 (神戸大学大学院医学研究科循環器内科学)
谷 口 貢 (近畿大学医学部附属病院循環器内科)

- A-20 肺高血圧症を伴う孤立性肺動脈欠損症に対してボセンタン治療を施行した一例
(国立病院機構京都医療センター循環器科) 山下 侑吾
- A-21 肺高血圧コントロールにより貧血が改善した自己免疫性溶血性貧血関連肺高血圧症の1例
(大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学) 吉田 聡
- A-22 タダラフィル・ボセンタンによる併用療法を行った門脈圧亢進症に伴う肺高血圧症の一例
(京都大学医学部附属病院内分泌代謝内科) 垣田真以子
- A-23 Bosentan, Sildenafil 投与および Amplatzer Septal Occluder による ASD 閉鎖術が著効した重症肺高血圧症の一例
(神戸大学医学部附属病院循環器内科) 村田 麗衣
- A-24 抗リン脂質抗体症候群に合併した慢性血栓閉塞性肺高血圧症の一例
(京都第二赤十字病院) 谷垣 徹
- A-25 内科的療法の併用により待機的血栓内膜摘除術を施行し得た重症の慢性肺血栓塞栓性肺高血圧症の1例
(和歌山県立医科大学循環器内科) 今村 沙梨
- A-26 夜間低酸素血症を合併した慢性血栓塞栓性肺高血圧症の1例
(国立病院機構神戸医療センター循環器科) 新倉 悠人
- A-27 急激に顕在化した原発性肺動脈性肺高血圧症の一例
(京都府立医科大学附属病院循環器内科) 藤岡 歩

B 会 場

(401 + 402)

午前の部 8:31~11:33

研修医セッション (1)

演題 B-1~5 (8:31~9:06) 座長 秋 田 穂 東 (神戸大学大学院医学研究科総合内科学)
澤 芳 樹 (大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科)

- B-1 カルベジロール導入・漸増中に増悪を認めた心不全に対して、低用量ミルリノンが著効した拡張型心筋症の1例
(大阪府済生会千里病院千里救命救急センター&心血管内治療室) 大山 慶介
- B-2 非典型的な経過をたどった、たこつぼ心筋症の一例
(社会医療法人愛仁会千船病院循環器内科) 石田 理紗
- B-3 慢性腎不全増悪を認めた拡張型心筋症に対して僧帽弁置換術・三尖弁輪縫縮術により腎機能改善を来した一例
(大阪府立急性期・総合医療センター) 近藤 匠巳
- B-4 神経調節性失神に対して、右冠動脈の血行再建が奏効した一例
(京都府立医科大学附属病院循環器内科) 藤岡 歩
- B-5 胸骨骨髓穿刺後に心タンポナーデを起こし、後の化学療法を機に心タンポナーデを再発した1例
(神戸市立医療センター中央市民病院循環器内科) 村井 亮介

研修医セッション (2)

演題 B-6~10 (9:06~9:41) 座長 木 村 剛 (京都大学大学院医学研究科内科系専攻内科学講座循環器内科学)
斎 藤 能 彦 (奈良県立医科大学第一内科)

- B-6 左心耳内血栓により2枝閉塞に至った塞栓性心筋梗塞の症例
(独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター循環器内科) 森田 貴義
- B-7 急性心筋梗塞の入院加療中に心エコーにて僧帽弁前尖に腫瘤を認め、外科的に切除し得た一治験例
(南和歌山医療センター循環器科) 國本 秀樹
- B-8 院外心停止の原因に器質的冠動脈病変と冠攣縮が疑われた一例
(三木市民病院循環器内科) 柏木 大嗣

B-9 ST上昇を来たした誘導が変化した急性心筋梗塞の1例

(公立南丹病院循環器内科) 山中 亮悦

B-10 前壁中隔 ST 上昇型心筋梗塞に右室 apical ballooning を合併した一例

(関西医科大学附属枚方病院循環器腎内分泌代謝科) 木下理一郎

研修医セッション (3)

演題 B-11~15 (9:41~10:16) 座長 増 山 理 (兵庫医科大学内科学循環器内科)

石坂 信和 (大阪医科大学内科学講座内科学Ⅲ)

B-11 急性下肢虚血に対して Fogarty カテーテルによる血栓除去術施行後に間歇性跛行を認めたと一例

(医療法人川崎病院循環器科) 堀松 徹雄

B-12 階段昇降中に発生した左腸骨動脈解離に対してステント留置を施行した1例

(社会保険紀南病院循環器科) 佐村 高明

B-13 BiPAP と経腸栄養により自宅退院が可能になった誤嚥性肺炎合併肺動脈性肺高血圧症の一例

(兵庫県立加古川医療センター循環器内科) 荒井 啓輔

B-14 肥満低換気症候群関連肺高血圧症に Tadalafil 治療が奏功した一例

(大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学) 桂木 慎一

B-15 上大静脈症候群を発症し、病理解剖により診断に至った心内転移性絨毛癌の一例

(神戸大学附属病院循環器内科) 長又 哲史

研修医セッション (4)

演題 B-16~20 (10:16~10:51) 座長 堀 江 稔 (滋賀医科大学呼吸循環器内科)

瀧原 圭子 (大阪大学保健センター)

B-16 慢性期に疣腫摘出術を行った不顕性感染性心内膜炎の一例

(兵庫県立柏原病院内科) 安藤 光宣

B-17 巨大疣贅を認めた感染性心内膜炎の一例

(兵庫県立淡路病院) 山木 愛久

B-18 急速に拡大をきたし感染性腹部大動脈瘤が疑われた一例

(奈良県立医科大学第1内科) 田口 智之

B-19 経時的に壁血栓が増加を確認した巨大冠動脈瘤の一例

((財) 田附興風会医学研究所北野病院心臓センター) 木村 昌弘

B-20 DIC を伴った、超高齢者巨大腹部大動脈瘤の一例

(神戸労災病院循環器科) 青木 丈明

心臓腫瘍

演題 B-21～26 (10:51～11:33) 座長 藤本 眞一 (奈良県立医科大学教育開発センター)
平野 豊 (近畿大学医学部循環器内科)

- B-21 脳梗塞を契機に発見された左室心尖部の乳頭状線維弾性腫の一例
(独立行政法人国立病院機構大阪医療センター循環器科) 三浦 弘之
- B-22 縦隔腫瘍に合併した左冠動脈主幹部病変をみとめた1例
(和泉市立病院循環器内科) 笠松 慶子
- B-23 放射線療法が一時的に奏功した心臓原発血管肉腫の一例
(市立豊中病院循環器科) 福岡 秀忠
- B-24 左房内に認められた心臓原発平滑筋肉腫の1例
(明石医療センター内科) 高田 裕基
- B-25 興味深い経過をたどっている心臓腫瘍の一例
(大阪労災病院循環器内科) 岡本 直高
- B-26 嫌気性菌による感染を合併した右房内血栓の一例
(天理よろづ相談所病院循環器内科) 橋本 尚佳

B 会 場

(401 + 402)

午後の部 13:20～14:51

弁膜症 (1)

演題 B-27～32 (13:20～14:02) 座長 林 英 宰 (医療法人三世会河内総合病院循環器科)
藤原 洋 (神戸市立医療センター中央市民病院心臓血管外科)

- B-27 カルチノイド症候群に合併した高度肺動脈弁閉鎖不全症および三尖弁閉鎖不全症の1症例
(神戸大学大学院医学研究科循環器内科学分野) 三好 達也
- B-28 3次元経食道心エコー図が診断に有用であった Unicommissural Unicuspid Aortic Valve Stenosis の一例
(神戸大学大学院医学研究科循環器内科学分野) 平石 真奈

- B-29 僧帽弁穿孔を合併した僧帽弁膜瘤に対する1手術例
(淀川キリスト教病院心臓血管外科) 高橋 英樹
- B-30 黄色ブドウ球菌による三尖弁の感染性心内膜炎の1例
(財団法人住友病院循環器内科) 巴山 里木
- B-31 脾動脈瘤破裂で発症した感染性心内膜炎の一例
(兵庫医科大学内科学循環器内科) 西山真知子
- B-32 疣贅による不安定狭心症を合併した感染性心内膜炎の一例
(大阪府済生会野江病院) 丸山 将広

弁膜症 (2)

演題 B-33~39 (14:02~14:51) 座長 勝間田 敬 弘 (大阪医科大学胸部外科)
坂 田 泰 史 (大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学)

- B-33 原因不明の乳頭筋断裂によって、急性の高度僧帽弁逆流をきたした一例
(大阪市立総合医療センター循環器内科) 田中 千春
- B-34 無冠尖内に巨大血栓を形成し、腫瘍との鑑別が困難であった valsalva aneurysm の一例
(大阪労災病院循環器内科) 正木 豪
- B-35 経カテーテル的大動脈弁留置術 (TAVI) 4例の経験：留置後1年の成績
(大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学) 竹田 泰治
- B-36 透析患者における高度弁輪石灰化を伴う大動脈弁狭窄症に対して弁脱灰による弁形成を施行した1例
(大阪医科大学附属病院心臓血管外科) 小西 隼人
- B-37 胸骨を温存した右小開胸下の低侵襲 AVR—Taipei technique—
(大阪市立総合医療センター心臓血管外科) 服部 浩治
- B-38 高齢者に対して再弁置換術施行後、周術期合併症に苦慮した一例
(大阪医科大学内科学1) 高橋 秀明
- B-39 大動脈弁狭窄症から院外心肺停止を来し、経皮的な心肺補助装置 (PCPS) を導入して救命し得た症例
(彦根市立病院循環器内科) 中尾 哲史

C 会 場

(403)

午前の部 8:31~11:26

不整脈 (1)

演題 C-1~6 (8:31~9:13) 座長 清水 宏 紀 (加古川東市民病院循環器内科)
松 井 由美恵 (大阪府済生会泉尾病院循環器科)

- C-1 陳旧性心筋梗塞、大動脈弁置換術後の心室頻拍に対し経心房中隔アプローチでアブレーションを施行した1例
(兵庫県立姫路循環器病センター循環器内科) 観田 学
- C-2 肺動脈内に起源を認め、焼灼に成功した右室流出路心室性期外収縮の1例
(滋賀県立成人病センター循環器内科) 川田 好高
- C-3 カテーテルアブレーション術前診断に苦慮した wide QRS tachycardia の一例
(神戸大学大学院医学研究科内科学講座循環器内科学分野不整脈先端治療学部門) 鈴木 敦
- C-4 通常型心房粗動患者で2回のアブレーション治療後に再発が疑われた1例
(大阪市立総合医療センター) 松三 博明
- C-5 左側アプローチで房室接合部アブレーションに成功した一例
(兵庫医科大学病院循環器内科) 貴島 秀行
- C-6 His 束近傍中隔ケント束の2症例
(明石医療センター循環器内科) 平山 恭孝

不整脈 (2)

演題 C-7~12 (9:13~9:55) 座長 高 木 雅 彦 (大阪市立大学大学院医学研究科循環器病態内科学)
武 居 明日美 (神戸大学医学部附属病院循環器内科不整脈先端治療部門)

- C-7 Ensite system を用いて右房内3箇所を起源とする AT の焼灼に成功した1例
(大阪警察病院循環器科) 岡田 真人
- C-8 肺切除後に発症した発作性心房細動に対して、カテーテルアブレーションで根治できた一例
(京都府立医科大学附属病院循環器内科) 松尾 清成
- C-9 心房細動に対する肺静脈隔離術後に肺静脈閉塞を来した一症例
(大阪赤十字病院心臓血管センター不整脈科) 大関 道薫

- C-10 投薬加療困難な頻脈性心房細動に対して房室結節アブレーションが奏功した一例
(関西労災病院循環器内科) 三嶋 剛
- C-11 WPW 症候群への ablation 施行後に心拡大の改善を認めた一例
(京都大学医学部附属病院循環器内科) 佐々木康博
- C-12 直腸癌化学療法後の動悸、心室性期外収縮に対して漢方治療が有効であった一例
(洛和会音羽病院心臓内科) 山崎 武俊

不整脈 (3)

演題 C-13~19 (9:55~10:44) 座長 栗田隆志 (近畿大学医学部循環器内科)
岡嶋克則 (兵庫県立姫路循環器病センター循環器科)

- C-13 無症候性の偽性心室頻拍を呈した急性膵炎の1例
(松下記念病院循環器科) 酒井千恵子
- C-14 慢性心不全における夜間低酸素血症と心房細動の関係
(公立豊岡病院循環器科) 中村 浩彰
- C-15 フレカイニドの内服中止後に数年来持続した心房細動が自然停止し、洞不全症候群を来した1例
(大阪府立急性期総合医療センター心臓内科) 藏本 勇希
- C-16 運動時心拍応答の大きい下位調律を長期に認めた洞不全症候群の一例
(京都府立医科大学) 丸山 尚樹
- C-17 運動誘発性完全房室ブロックに対してDDDペースメーカー植え込みを行った一例
(大阪厚生年金病院循環器内科) 小笠原延行
- C-18 心房センシング不全により心不全症状を呈したDDDペースメーカー植込み後の一症例
(国立病院機構大阪南医療センター循環器科) 松寺 亮
- C-19 左心室用ペーシングリード「スターフィックス」を抜去した一症例
(国立循環器病研究センター心臓血管内科) 岡村 英夫

不整脈 (4)

演題 C-20~25 (10:44~11:26) 座長 鎌倉史郎 (国立循環器病研究センター心臓血管内科部門不整脈科)
奥山裕司 (大阪大学大学院医学系研究科先進心血管治療学)

- C-20 冠動脈の3枝病変を合併したブルガダ症候群の1例
(大阪市立大学大学院医学研究科循環器病態内科学) 金田 和久
- C-21 ペプリジル内服中に洞調律に復帰しQT延長からTdPを来した心房細動の一例
(大阪赤十字病院心臓血管センター不整脈科) 徳永 元子

- C-22 ブドウ糖急速静注で著明な QT 延長が惹起され、torsades de pointes 型心室細動を合併した慢性副腎不全の 2 症例
(医仁会武田総合病院循環器内科) 井上 豪
- C-23 特発性心室細動より蘇生した若年男性の一例
(神戸大学大学院医学研究科内科学講座循環器内科分野) 宇津 賢三
- C-24 低体温により顕著な J 波を認めた 2 例
(近畿大学医学部循環器内科) 小竹 康仁
- C-25 偶発性低体温症に伴う心室細動に対して、PCPS による復温で対処した 1 例
(兵庫県立姫路循環器病センター循環器内科) 立石 直毅

C 会 場

(403)

午後の部 13:20~14:51

心不全 (1)

演題 C-26~31 (13:20~14:02) 座長 中 谷 敏 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻機能診断科学講座)
田 中 秀 和 (神戸大学大学院医学研究科循環器内科学)

- C-26 虚血性心筋症による低心機能患者に血行再建、埋め込み型除細動器および心臓再同期療法が有効であった一例
(神戸大学医学部循環器内科学) 大末 剛史
- C-27 CRT 施行後に安静時99mTc-TF 心筋 SPECT・2回撮像法でフォローし得た 2 例
(神戸大学医学部循環器内科) 伊藤 達郎
- C-28 集学的治療が奏功した重症心不全の一例
(大阪医科大学内科学1) 上田 航平
- C-29 CRT を植え込むことなく、 β 遮断薬投与にて NYHA I で経過している完全左脚ブロックを伴う収縮不全の 2 症例
(独立行政法人国立病院機構大阪医療センター循環器内科) 乾 礼興
- C-30 心室 3 点ペーシングが心不全の改善に有効であった全身性サルコイドーシスの 1 例
(近畿大学医学部循環器内科) 赤岩 譲

C-31 洞機能低下、房室伝導低下のため CRT-P を施行し心不全が改善した左脚ブロックの一症例

(近畿大学医学部奈良病院循環器内科) 太居 洋平

心不全 (2)

演題 C-32~38 (14:02~14:51) 座長 佐藤 幸人 (兵庫県立尼崎病院循環器内科)

山田 慎一郎 (兵庫県立姫路循環器病センター循環器内科)

C-32 ハンプ無効にも関わらずミルリノンが著効した心不全の一例

(東大阪市立総合病院循環器科) 市川 稔

C-33 褐色細胞腫により横紋筋融解症ならびに急性心不全をきたした一例

(大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学) 安井 治代

C-34 心不全治療中に発症した虚血性大腸炎の1剖検例

(川崎病院循環器内科) 竹内 庸浩

C-35 冠血行再建術を伴わない左室形成兼僧帽弁形成術が有効であった重症虚血性心筋症の1例

(国立循環器病研究センター心臓血管内科) 中田 康紀

C-36 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 患者に合併し、急速に進行した両心不全の症例

(市立伊丹病院) 村上 智江

C-37 当院における心臓リハビリテーション導入による身体的変化、食習慣及び、抑うつ状態に対する効果

(神戸労災病院循環器科) 堂本 康治

C-38 当科における ASV の経験

(三菱京都病院心臓内科) 谷口 智彦

D 会 場

(501)

午前の部 8:31~11:40

虚血性心疾患 (1)

演題 D-1~7 (8:31~9:20) 座長 瀬尾俊彦 (大阪府済生会中津病院循環器内科)
藤井健一 (兵庫医科大学内科循環器内科)

- D-1 冠動脈内ステント再狭窄を繰り返す高安動脈炎の一例
(大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学) 市堀 泰裕
- D-2 CRT-D 植え込み時に冠静脈狭窄に対してバルーン拡張術を施行した一例
(関西労災病院循環器科) 水上 雪香
- D-3 2枝2病変双方に low attenuated plaque を認めた非 ACS 症例の一例
(大阪医科大学内科学1) 市原 登
- D-4 当院における薬剤溶出性ステント2本を用いた冠動脈分岐部病変に対する PCI 治療成績
(野崎徳洲会病院心臓センター循環器内科) 奥津 匡暁
- D-5 Bear metal stent (BMS) 再狭窄部位の組織を OCT と病理標本で評価した一例
(公立豊岡病院循環器科) 石田 明彦
- D-6 大動脈内に突出したステント外側から Dio を用いて静脈グラフト内にステントをデリバリーできた一例
(三菱京都病院循環器心臓内科) 横松 孝史
- D-7 冠側副血行路のドナー側をレシピエント側の血行再建前後に Fractional Flow Reserve で繰り返し評価した一例
(和歌山県立医科大学附属病院循環器内科) 和田 輝明

虚血性心疾患 (2)

演題 D-8~14 (9:20~10:09) 座長 栗野孝次郎 (三木市立三木市民病院循環器科)
岡村篤徳 (桜橋渡辺病院内科)

- D-8 左膝下動脈に迷入した脱落冠動脈ステントを回収しえた一症例
(京都府立与謝の海病院循環器科) 田川 雅梓
- D-9 狭心症に対しての PCI 時の側枝閉塞により左室自由壁破裂を来した一症例
(赤穂市民病院循環器科) 藤井 隆

- D-10 RCA CTO に対する Retrograde approach の PCI で septal channel が穿孔しコイル留置にて止血し得た一症例
(桜橋渡辺病院心臓・血管センター循環器内科) 森澤 大祐
- D-11 繰り返し血栓塞栓を来したと考えられた担癌患者の一例
(京都府立医科大学循環器腎臓内科) 中川 裕介
- D-12 大腿動脈アプローチによる PCI 後に化膿性滑液包炎、腸骨筋膿瘍を合併した一例
(洛和会音羽病院) 林 篤志
- D-13 末梢保護フィルター (FILTRAPTM) により急性冠閉塞を伴う重篤な冠解離を来した2症例の検討
(りんくう総合医療センター循環器科) 蒔田 直記
- D-14 骨格筋の虚血症状のため、内胸動脈グラフトの分枝血管塞栓術による再建を断念した一例。
(大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学) 増村 雄喜

虚血性心疾患 (3)

演題 D-15~21 (10:09~10:58) 座長 城谷 学 (近畿大学医学部奈良病院循環器内科)
新家 俊郎 (神戸大学大学院医学研究科内科学講座循環器内科学分野)

- D-15 64列と320列 MDCT の比較検討
(大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学) 熊田 全裕
- D-16 各種検査では虚血を証明できなかったものの、FFR で虚血が証明された LMT 病変の一例
(大阪警察病院循環器科) 赤澤 康裕
- D-17 SES 留置6年後に ACS を引き起こした1症例
(三木市立三木市民病院循環器内科) 平山 園子
- D-18 当院における若年 (60歳未満) 発症虚血性心疾患患者の病状および冠危険因子の検討
(三田市民病院循環器科) 亀村 幸平
- D-19 慢性完全閉塞に至った病変を比較的早期に CT、IVUS、血管内視鏡で観察しえた1症例
(東大阪市立総合病院循環器科) 市川 稔
- D-20 16ヶ月で冠動脈石灰化スコアが79%増加した1例
(市立小野市民病院) 名村 宏之
- D-21 右冠動脈近位部の PCI により洞不全となった一例
(神鋼病院) 長尾 学

虚血性心疾患 (4)

演題 D-22~27 (10:58~11:40) 座長 島田 健 永 (大阪市立大学大学院医学研究科循環器病態内科学)
小谷 順 一 (国立循環器病研究センター心臓内科部門)

- D-22 心原性ショックを伴った DES 留置後の超遅発性ステント血栓症の1例
(赤穂市民病院循環器科) 小西 明英
- D-23 Bare Metal Stent に発症した Very Late Stent Thrombosis と考えられた心肺停止の
一例
(大阪労災病院循環器内科) 菊池 篤志
- D-24 Xience V ステントにおけるステント断端とマーカー位置のズレに関する検討
(大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学) 野嶋 祐兵
- D-25 Cypher stent 留置半年後に再狭窄と著明な positive remodeling を認めた一例
(滋賀県立成人病センター循環器内科) 関 淳也
- D-26 シロリムス溶出性ステント留置後 Late-acquired Incomplete Stent Apposition を
OCT で経時的に観察し得た1例
(和歌山医科大学附属病院循環器内科) 高畑 昌弘
- D-27 パクリタキセル溶出性ステント留置後の遅発性ステント血栓症を血管内視鏡にて診
断した1例
(関西労災病院循環器科) 南都 清範

D 会 場

(501)

午後の部 13:20~14:50

「医療安全・医療倫理に関する講演会」DVD セッション
(13:20~14:50)

E 会 場

(502)

午前の部 8:31~11:33

心筋症 (1)

演題 E-1~6 (8:31~9:13) 座長 山本 一博 (大阪大学臨床医工学融合研究教育センター)
上山 知己 (京都府立医科大学大学院医学研究科循環器・腎臓内科)

- E-1 心サルコイドーシスに右室流出路粘液腫を合併した心室頻拍の一例
(大阪警察病院循環器科) 竹之内 響
- E-2 多枝病変を伴った心サルコイドーシスの一例
(東大阪市立総合病院循環器科) 松尾安希子
- E-3 心室性頻拍を合併した孤立性心サルコイドーシスの一例
(淀川キリスト教病院循環器内科) 伊地智怜子
- E-4 ステロイド内服中に心室瘤の増大をきたした心サルコイドーシスの1例
(淀川キリスト教病院循環器内科) 久松恵理子
- E-5 左室への進展を認めた ARVC の1例
(財団法人田附興風会医学研究所北野病院) 羽溪 健
- E-6 拘束型心筋症と収縮性心膜炎の鑑別に難渋する心不全の1例
(天理よろづ相談所病院循環器内科) 日和 良介

心筋症 (2)

演題 E-7~13 (9:13~10:02) 座長 辻野 健 (兵庫医療大学薬学部医療薬学科)
塩井 哲雄 (京都大学大学院医学研究科内科系専攻内科学講座循環器内科学)

- E-7 孤立性左室心筋緻密化障害の高齢者1剖検例
(国立病院機構神戸医療センター循環器科) 笠松 朗
- E-8 若年急性心筋梗塞の発症に左室心筋緻密化障害の関与が疑われた一症例
(市立加西病院内科) 國吉 達也
- E-9 ミトコンドリア脳筋症 MELAS 型に伴う心筋症の一例
(加古川東市民病院循環器内科) 田中 伸明
- E-10 トランスサイレチン心アミロイドーシスの1例
(大阪医科大学循環器内科) 宮村 昌利

E-11 完全房室ブロックを来たし、ペースメーカー埋込後にリード穿孔を来した心アミロイドーシスの一例

(国立病院機構京都医療センター循環器科) 森田 絢子

E-12 心アミロイドーシスによる心不全に対して V2-受容体拮抗剤が著効した 1 例

(兵庫医科大学病院卒後臨床研修センター) 西本 健太

E-13 抗好中球細胞質抗体 (MPO-ANCA) 陽性を示したび慢性心筋障害の 1 例

(公立豊岡病院組合豊岡病院循環器科) 松添 弘樹

心筋症 (3)

演題 E-14~19 (10:02~10:44) 座長 室 生 卓 (大阪市立大学大学院医学研究科循環器病態内科学)
井 上 信 孝 (労働者健康福祉機構神戸労災病院循環器科)

E-14 肥大型心筋症におけるホルター心電図所見と長期予後

(松下記念病院循環器科) 川崎 達也

E-15 20年の経過を観察中の肥大型心筋症の一例

(河内総合病院心臓センター内科) 林 英幸

E-16 食事・飲酒により左室流出路圧較差の増悪を認めた閉塞性肥大型心筋症の 1 例

(国立循環器病研究センター心臓内科) 岡松 秀治

E-17 心室中隔切開・切除が著効した閉塞性肥大型心筋症を合併した二尖弁大動脈弁狭窄症の一例

(独立行政法人国立病院機構大阪医療センター心臓血管外科) 須原 均

E-18 著明な心肥大を伴った原発性アルドステロン症の一例

(国立病院機構神戸医療センター循環器科) 土岐 啓己

E-19 著明な心筋肥大により MVO 様病態を呈したヘテロ型女性 Fabry 病の一例

(医療法人社団石鏡会田辺中央病院循環器科) 西澤 信也

心筋症 (4)

演題 E-20~26 (10:44~11:33) 座長 上 松 正 朗 (関西労災病院循環器科)
川 端 正 明 (兵庫医科大学さきやま医療センター地域総合医療学)

E-20 悪性リンパ腫にたこつぼ型心筋症を合併した 1 例

(国家公務員共済組合連合会大手前病院心臓センター) 安藤 友孝

E-21 経過中に再発した mid-ventricular type のたこつぼ型心筋症の一例

(国立循環器病研究センター) 和田 悠子

E-22 精神的ストレスで再発した Tako-tsubo cardiomyopathy の一例

(りんくう総合医療センター市立泉佐野病院循環器科) 木下 晴之

- E-23 左室心尖部に可動性球状血栓を伴ったたこつぼ型心筋症の一例
(大阪赤十字病院循環器科) 伊藤 晴康
- E-24 たこつぼ心筋症に伴う左室流出路狭窄のため低血圧状態となった一例
(大阪市立大学大学院医学研究科循環器病態内科学) 藤田澄吾子
- E-25 心電図・心エコー図検査において、たこつぼ型心筋症が疑われた冠動脈塞栓症の一例
(公立豊岡病院循環器科) 岡田 武哲
- E-26 LVOTO を来たし SAM を観察し得たたこつぼ型心筋症の一例
(ペルランド総合病院循環器科) 森下 陽子

E 会 場

(502)

午後の部 13:20~14:58

心筋炎・心膜炎

演題 E-27~32 (13:20~14:02) 座長 寺 崎 文 生 (大阪医科大学循環器内科)
古 川 裕 (神戸市立医療センター中央市民病院循環器内科)

- E-27 左室駆出率の低下を認めない心嚢液貯留状態から急激な臨床経過を呈した劇症型巨細胞性心筋炎の一例
(財団法人住友病院 循環器内科) 張本 邦泰
- E-28 好酸球性心膜心筋炎の1例
(宝塚市立病院) 田辺 慶司
- E-29 迅速な診断、治療により重症化を防ぎえた好酸球性心筋炎の一例
(京都府立医科大学循環器内科) 木谷 友哉
- E-30 心筋生検で診断し得た若年の好酸球性心膜心筋炎の1例
(明石医療センター循環器科) 堂國 良太
- E-31 右心不全を発症した好酸球性心筋炎の2例
(兵庫県立尼崎病院) 佐賀 俊介
- E-32 急速に心嚢水の貯留をきたした結核性心膜炎の一例
(兵庫県立淡路病院循環器内科) 寺下 大輔

先天性心疾患

演題 E-33~40 (14:02~14:58) 座長 大 嶋 義 博 (兵庫県立こども病院心臓血管外科)
坂 崎 尚 徳 (兵庫県立尼崎病院小児循環器内科)

- E-33 冠状静脈洞型心房中核欠損症
(国立循環器病研究センター心臓血管内科) 木田 公裕
- E-34 多孔性心房中隔欠損症の一例
(藤井会石切生喜病院循環器内科) 稲波 整
- E-35 心室中隔欠損症に合併した成人右室二腔症の2症例
(国立循環器病研究センター心臓血管内科) 川上 りか
- E-36 心室中隔欠損症の合併がなく心房中隔欠損症を合併した成人右室二腔症の1例
(市立岸和田市民病院) 河合 喬文
- E-37 心電図異常の精査にて発見された無症候性 Valsalva 洞動脈瘤と冠動脈疾患の合併例
(大阪労災病院) 甲斐沼 孟
- E-38 非 ST 上昇型心筋梗塞が疑われた単心室、original Glenn 術後の1例
(大阪医科大学附属病院小児科) 蘆田 温子
- E-39 三次元経食道心エコー図により詳細な観察が可能であった孤立性三心房心の一例
(京都府立医科大学循環器内科) 岩村 優美
- E-40 高齢で発見され外科的治療に成功した冠静脈洞左房交通症の一例
(三木市立三木市民病院循環器科) 片岡 俊哉

F 会 場

(504 + 505)

午前の部 8:31~11:54

虚血性心疾患 (5)

演題 F-1~6 (8:31~9:13) 座長 野 原 隆 司 (財田附興風会医学研究所北野病院心臓センター)
植 田 充 典 (宝塚市立病院循環器内科)

- F-1 若年発症急性心筋梗塞の2症例
(東住吉森本病院) 藤田 琢也

- F-2 著明な心筋逸脱酵素の上昇を認めた左主幹部急性心筋梗塞にも関わらず挿管、PCPS挿入を回避し得た一症例
(大阪警察病院循環器科) 和田 春子
- F-3 Bystander の心肺蘇生により高次脳機能障害が回避された院外心肺停止の一救命例
(公立八鹿病院内科) 渋谷 純
- F-4 Oozing 型の左室自由壁破裂を合併した非心臓手術周術期に発症した高齢女性の急性心筋梗塞の一例
(済生会吹田病院循環器内科) 上原 彰允
- F-5 心筋障害を残すことなく救命し得た左冠動脈主幹部の急性冠症候群に伴う心原性ショックの1例
(兵庫県立姫路循環器病センター循環器内科) 鳥羽 敬義
- F-6 一過性の完全房室ブロックが生じた前壁心筋梗塞の一例
(ベルランド総合病院) 坂本 祥吾

虚血性心疾患 (6)

演題 F-7~12 (9:13~9:55) 座長 中川 義久 (財団法人天理よろづ相談所病院循環器内科)
角谷 誠 (加古川東市民病院循環器内科)

- F-7 原因不明の高血圧にて経過中の若年女性に発症した急性心筋梗塞の1例
(三田市民病院循環器科) 大岡 順一
- F-8 エルゴメトリン負荷にて冠攣縮が証明された9日後に急性心筋梗塞を発症した一例
(国立病院機構京都医療センター循環器科) 花田 圭太
- F-9 若年発症の急性心筋梗塞の1例
(京都第二赤十字病院) 上岡 亮
- F-10 生存退院した心筋梗塞例において予後に性差は存在するか
(大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学) 松本 専
- F-11 心筋梗塞後二次予防における H-FABP 値の有用性
(大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学) 松本 専
- F-12 左主幹部急性心筋梗塞の頻度および予後に関する検討
(大阪大学大学院循環器内科学) 宇佐美雅也

末梢動脈（1）

演題 F-13~18（9：55~10：37） 座長 松田 均（国立循環器病研究センター心臓血管外科）
川崎 大三（兵庫医科大学内科循環器内科）

- F-13 腹部血管の局所的な解離所見から分節性中膜融解が疑われた一例
（京都大学医学部附属病院循環器内科）大西 尚昭
- F-14 難治性高血圧に対して腎血管拡張術を施行した一例
（京都大学医学部附属病院循環器内科）守上 裕子
- F-15 当院における腎不全を伴った下肢閉塞性動脈硬化症患者に対する炭酸ガス法による治療経験
（三田市民病院循環器科）小笠原大介
- F-16 間歇的跛行の消褪を繰り返す膝窩動脈外膜嚢腫が疑われた一例
（医療法人社団石鏡会田辺中央病院循環器科）武智 紀一
- F-17 血管内治療により両側足趾切断を回避し得た一例
（大阪警察病院循環器科）小西 正三
- F-18 肝部分切除術、胆嚢摘出術後に合併した仮性右肝動脈瘤出血に対してカバーステン
トで救命しえた一例
（大阪労災病院循環器内科）田中 彰博

末梢動脈（2）

演題 F-19~24（10：37~11：19） 座長 吉田 正人（兵庫県立姫路循環器病センター心臓血管外科）
河田 正仁（明石医療センター循環器内科）

- F-19 急性大動脈解離からの急性下肢虚血に対し、Fogarty 血栓除去術及びバイパス術の併用により解除し得た一症例
（大阪警察病院循環器科）小林 勇介
- F-20 心房細動に伴う急性動脈閉塞に対して、シースを使用して回避的に両下肢を還流し救肢し得た1例
（兵庫県立姫路循環器病センター循環器内科）吉岡悠太郎
- F-21 大動脈分岐部から両側遠位浅大腿動脈まで血行再建を施行した重症虚血肢の一例
（野崎徳洲会病院）小谷 光
- F-22 遺残坐骨動脈に起因すると考えられる下肢動脈血栓塞栓の一症例
（野崎徳洲会病院心臓センター循環器科）穴山 良
- F-23 膝下動脈領域に対する金属ステントの有用性
（関西労災病院循環器科）南都 清範

- F-24 膝下単独病変を有する Rutherford6の重症虚血肢患者の大切断の予測因子
(関西労災病院 循環器科) 岡本 慎

大動脈 (1)

演題 F-25~29 (11:19~11:54) 座長 尾崎 就喜 (神戸労災病院心臓血管外科)
山中 一朗 (財団法人天理よろづ相談所病院心臓血管外科)

- F-25 全大動脈置換術を施行した1例
(労働者健康福祉機構神戸労災病院心臓血管外科) 田中 陽介
- F-26 全弓部大動脈置換術後、右腋窩動脈の人工血管吻合部に生じた解離を血管内治療にて修復しえた1例
(大阪労災病院循環器内科) 森 直己
- F-27 大動脈解離後、感染性動脈瘤を合併した一例
(加古川東市民病院循環器内科) 寺尾 侑也
- F-28 急速な瘤径拡大を認めた感染性腹部大動脈瘤の一例
(大阪医科大学循環器内科) 宮村 昌利
- F-29 腹部大動脈瘤静脈穿破を Swan-Ganz カテーテルで診断した症例
(大阪府立急性期総合医療センター) 藤本 忠男

F 会 場

(504 + 505)

午後の部 13:20~15:19

大動脈 (2)

演題 F-30~34 (13:20~13:55) 座長 倉谷 徹 (大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科)
当麻 正直 (兵庫県立尼崎病院循環器内科)

- F-30 腹部大動脈瘤と冠動脈三枝病変合併症例に対する治療戦略の一例
(大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学) 岩村 世晴
- F-31 当院における腹部大動脈瘤ステントグラフト内挿術の検討
(市立長浜病院心臓血管外科) 岡田 泰司

F-32 当院における腹部大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術（EVAR）の初期および中期成績

（関西労災病院循環器科）土肥 智晴

F-33 慢性B型解離性大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術の経験

（大阪市立総合医療センター心臓血管外科）元木 学

F-34 debranching TEVARにて救命した高齢者破裂性遠位弓部大動脈瘤の1例

（国立病院機構大阪医療センター心臓血管外科）四條 崇之

虚血性心疾患（7）

演題 F-35～40（13：55～14：37） 座長 西 野 雅 巳（大阪労災病院循環器内科）

吉 川 糧 平（三田市民病院循環器科）

F-35 慢性完全閉塞病変に対してDES留置後、冠動脈瘤の形成をきたした一例

（神戸労災病院循環器科）山崎 晴菜

F-36 サイファー留置2年後に再狭窄を認めた症例

（済生会中津病院循環器内科）谷野 祐介

F-37 冠動脈ステント留置5ヵ月後の冠動脈造影で発見された冠動脈仮性瘤に対してグラフトマスターを使用した1例

（奈良県立医科大学第1内科）對馬 英雄

F-38 エベロリムス溶出性ステント留置後8ヵ月時点の血管治癒性状の検討：血管内視鏡による評価

（関西労災病院循環器科）栗田 政樹

F-39 当院におけるゾタロリムス溶出性ステントの臨床成績の検討

（関西労災病院循環器科）石原 隆行

F-40 心肺停止蘇生後に前縦隔血腫を生じた1例

（神戸赤十字病院循環器内科）今田 宙志

虚血性心疾患（8）

演題 F-41～46（14：37～15：19） 座長 上 村 史 朗（奈良県立医科大学第一内科）

石 田 達 郎（神戸大学循環器内科）

F-41 難治性冠攣縮性狭心症に塩酸ファスジルが奏功した一例

（耳原総合病院循環器内科）西田 拓司

F-42 冠攣縮によると思われる急性心筋梗塞に心破裂を合併した一例

（近畿大学医学部奈良病院循環器内科）上森 宜嗣

- F-43 冠攣縮に伴う心筋梗塞に後乳頭筋断裂を合併した1例
(明石医療センター循環器科) 松浦 岳司
- F-44 チロシンキナーゼ阻害剤 (TKI, nilotinib) 投与を機に発症した冠攣縮性狭心症の一例
(三木市立三木市民病院) 大橋 佳隆
- F-45 VSA を契機に冠動脈解離を併発し心肺停止となった1例
(河内総合病院) 南森 秀幸
- F-46 冠攣縮が原因と考えられる右冠動脈の心筋梗塞後、遅発性に生じた左室内血栓症の一例
(三木市立三木市民病院循環器内科) 江尻 純哉

第 112 回日本循環器学会近畿地方会ご案内

第112回日本循環器学会近畿地方会を下記のとおり開催いたします。

なお、改めて演題募集の通知はいたしません。

演題応募はインターネットによる応募のみとなりますのでご注意ください。

記

開 催 日：2011年11月26日（土）

会 場：京都テルサ

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70番地

TEL 075-692-3400

演題応募開始：2011年7月20日（水）

演題応募締切：2011年8月31日（水）

会長連絡先：〒602-8566

京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町465

京都府立医科大学大学院医学研究科循環器内科学 教授

松 原 弘 明

京都府立医科大学大学院循環器内科学 講師

沢 田 尚 久

（連絡先）TEL 075-251-5511

FAX 075-251-5514

E-mail: tsawada@koto.kpu-m.ac.jp

「循環器専門医のための教育セッション」および「研修医のための教育セッション」を開催いたします。案内を98, 99頁に掲載いたしております。

第112回日本循環器学会近畿地方会会長 松 原 弘 明

〈近畿地方会演題応募者各位〉

インターネットによる演題応募要項

ホームページによる抄録提出について

演題応募はホームページからのみになります。

1) 事前に以下の情報をご準備下さい。

- * 著者の氏名, 会員番号および所属機関名
- * 共著者の氏名, 会員番号および所属機関名
- * 抄録タイトル
- * 抄録本文 (全角345字以内: 改行・<sup>等の特殊記号は含まない)
- * 希望分類項目1 (疾患): 下記より選択
虚血性心疾患/弁膜症/心筋炎・心筋症/心内膜炎/心膜・腫瘍/川崎病/先天性/大動脈/末梢血管/静脈/不整脈/高血圧・低血圧/肺/その他の疾患/全般の問題
- * 希望分類項目2 (診断・治療・生理): 下記より選択
病因/冠循環・肺循環等/心機能・心不全等/内科的治療/外科的治療/Coronary intervention/ECG, VCG/心エコー図/RI, CT, MRI 等/実験的研究/危険因子, 予後/疫学/症例報告/その他
- * 研修医 (初期) セッション
- * YIA セッション (35 歳未満)
- * キーワード1 (自由記述)
- * キーワード2 (自由記述)
- * パスワード (登録した自分の抄録を参照・更新・削除するためのパスワード: 角英数文字6～8文字)

演題名・本文については、あらかじめワープロソフトなどで作成しておく、コピーして貼りつけるだけで簡単に入力できます。また、文字飾りや特種記号については、本文入力枠の上部に記載された注意事項を良く理解してからご記入ください。

2) 第112回近畿地方会 (2011年11月26日 (土) 開催) の演題登録ホームページ:

- * 演題登録用のホームページには(社)日本循環器学会のホームページ (<http://www.j-circ.or.jp/>) から入ることができます。
- * 練習登録: 登録練習用ホームページは、事前練習用に閲覧、入力するためのものです。施設によってはインターネット利用に制限がかけられていて、演題が登録できない場合がありますので、ぜひ練習登録をしておいてください。不具合がある場合は施設のシステム担当者あるいは(社)日本循環器学会事務局にご相談ください。
練習用ホームページへの入力は正式登録ではありませんのでご注意ください。

- * **本登録**：2011年7月20日～2011年8月31日まで演題登録用のホームページを開設いたしますので、この期間内に登録をお済ませください。締切時刻を過ぎると演題登録用のホームページは使えなくなります。演題登録はこの演題登録用のホームページ上で完了するため、支部事務局に郵送するものは何もあります。
- * 抄録文字数は全角文字で345字以内（改行・<sup>などの特殊記号は含まない）です。この字数を超えると登録できませんのでご注意ください。
- * 最初に抄録を登録するとき、登録者御本人に任意のパスワードを決めていただきます（半角英数文字6～8文字）。演題の登録が終了すると、パスワードと演題登録番号が発行されます。パスワードと演題登録番号が発行されるまでは演題登録は終了していませんので、ご注意ください。パスワードと演題登録番号により、抄録記載事項を演題応募締切時刻まで何回でも変更することが可能です。ただし、パスワードと演題登録番号の記録および機密保持は、登録者御本人の管理に依存します。もし、お忘れになりますと抄録の変更ができなくなりますので御注意ください。パスワードに関するお問い合わせは、セキュリティの関係からお答えできかねますのでご了承ください。

3) 演題抄録の Circulation Journal Supplement への掲載

- * 全ての演題抄録は Circulation Journal Supplement に掲載します。
- * Circulation Journal Supplement については、抄録の著者による校正はいたしませんので予めご了承ください。訂正等がある場合は、地方会終了後すみやかに(社)日本循環器学会事務局までご連絡ください。

4) お問い合わせ・その他

- * オンライン登録に関するお問い合わせは、(社)日本循環器学会事務局（TEL：075-257-5830 FAX：075-213-1675 E-mail:webmaster@j-circ.or.jp）へお願いいたします。
- * オンライン登録は UMIN（大学医療情報ネットワーク）事務局の全面的な支援の下に運営されています。

第38回（次回）近畿支部循環器専門医のための教育セッション

第112回日本循環器学会近畿地方会において、第38回循環器専門医のための教育セッションを下記のごとく開催いたします。

出席者には専門医更新のための点数として3単位が認められています。

専門医の方はもとより、専門医でない会員、非会員、コメディカルの方にもオープンになっていますので多数ご参加いただきますよう、お待ち申しあげております。

座長：松原 弘明(京都府立医科大学大学院医学研究科循環器内科学教授)

【講演・演者】

1. 循環器科症例における消化管腫瘍合併の頻度

大阪医科大学内科学Ⅲ 教授 石坂 信和

2. 家族性突然死症候群の診断と治療

滋賀医科大学呼吸循環器内科 教授 堀江 稔

第112回日本循環器学会近畿地方会（次回）会長
松原 弘明
(京都府立医科大学大学院医学研究科循環器内科学)

第8回（次回）近畿支部研修医のための教育セッション

日本循環器学会近畿支部では、学生、研修医の方を対象とした『研修医のための教育セッション』を開催いたします。

一人でも多く循環器専門医を志していただくべく、循環器学の基礎を中心とした、学生・研修医を対象にしたセッションを予定しています。

多くの学生、研修医の方のご参加をお待ち申し上げますとともに、各教育機関・研修機関の先生方にも、広くご周知、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

【講演・演者】

1. 一寸先は闇か光か？：循環器救急の魅力

京都府立医科大学大学院医学研究科救急医療学 教授 太田 凡

2. 心臓病患者の診かた—手まね・口まねで心音・心雑音を学ぼう！—

川崎医科大学名誉教授・さわやまクリニック院長 沢山 俊民

3. 不整脈心電図の読み方のコツ

京都府立医科大学大学院医学研究科循環器内科学 講師 白石 裕一

4. 心血管エコー図ハンズオンセミナー

京都府立医科大学大学院医学研究科循環器内科学 講師 山野 哲弘

※学生、初期研修医の方が『研修医のための教育セッション』及び地方会に参加していただくにあたり、少しでも負担を軽減するために、研修医・学生の方は地方会の参加費を無料とさせていただきます（参加受付にて初期研修医（学生）であることを自己申告してください）。

第112回日本循環器学会近畿地方会（次回）会長
松原 弘明
（京都府立医科大学大学院医学研究科循環器内科学）

(近畿支部よりのお知らせ)

JCS-ITC 近畿支部 AHA ACLS・BLS 講習会情報

日本循環器学会近畿支部では、下記のスケジュールでAHA BLSヘルスケアプロバイダーコース、AHA ACLSプロバイダーコースの開催を予定しております。
多くの方の受講をお待ちしております。

日本循環器学会近畿支部 ACLS 講習会運営委員会

委員長 野々木 宏 (国立循環器病研究センター)

委員 太田 凡 (京都府立医科大学)

友渕 佳明 (誠佑記念病院)

林 孝俊 (兵庫県立姫路循環器病センター)

堀井 学 (奈良県立医科大学)

新家 俊郎 (神戸大学)

西尾 亮介 (京都大学医学部附属病院)

藤井 応理 (滋賀医科大学)

横山 広行 (国立循環器病研究センター)

日本循環器学会ホームページ (<http://www.j-circ.or.jp/information/acls/acls.htm>) 「BLS/ACLS講習会情報」日本循環器学会近畿支部ホームページ (<http://www.jcs-kinki.org/>) からコース開催日程を確認してお申込ください。

《開催予定》

【JCS-ITC 近畿支部 AHA ACLS プロバイダーコース】

○9月京都, 10月奈良, 11月姫路・和歌山, 12月滋賀, 2012年1月和歌山, 3月大阪にて開催予定です。
詳細は、ホームページにてご確認ください。

【JCS-ITC 近畿支部 AHA BLS ヘルスケアプロバイダーコース】

○2011年7月17日(日) エム・イー・サイエンス (大阪市)

※7月以降、近畿支部内で随時開催します。ホームページでご確認ください。

【JCS-ITC 近畿支部 AHA BLS ヘルスケアプロバイダー更新コース】

○適宜開催を予定しております。

《終了報告》

【JCS-ITC 近畿支部 AHA ACLS プロバイダーコース】

- 2010年11月20日（土）・21日（日）姫路循環器病センター 12名
- 2011年1月22日（土）・23日（日）和歌山県立医科大学 20名
- 2011年3月12日（土）・13日（日）国立循環器病研究センター 34名

【JCS-ITC 近畿支部 AHA BLS ヘルスケアプロバイダーコース】

- 2010年12月5日（日）南和歌山医療センター 19名
- 2010年12月19日（日）エム・イー・サイエンス 9名
- 2011年1月16日（日）エム・イー・サイエンス 12名
- 2011年2月6日（日）昭和病院 14名
- 2011年2月20日（日）誠佑記念病院 15名
- 2011年3月6日（日）エム・イー・サイエンス 13名

【JCS-ITC 近畿支部 AHA BLS ヘルスケアプロバイダー更新コース】

- 2011年3月6日（日）エム・イー・サイエンス 5名